



条幅規定

師範正 山田 和子

筆の弾力を活かし、浮沈の筆捌きと抑揚の効いた線の変化や気脈。一気呵成に書き上げた生命感豊かな作品である。や、字形の傾きや文字の大小にも気を付けられ、更に躍動感が増すであろう。

条幅随意(臨書)

準師範 松山 紫苑

原帖をよく観察し、一点一画丁寧に構築され、深みと骨力のある線できとめあげている。緊張感の中に存在感のある真面目な書作態度に好感がもてる。更に上を目指し挑戦してほしい。期待大。

条幅随意

師範正 園田 輝美

少し日焼けした青年が浜辺を散歩しているような詩情を感じさせる作品。リズムに乗った筆捌きで、抑揚の効いた艶ある線と墨色や余白が詩情を豊かなものにしている。詩情を感じさせる作品は本物だ。

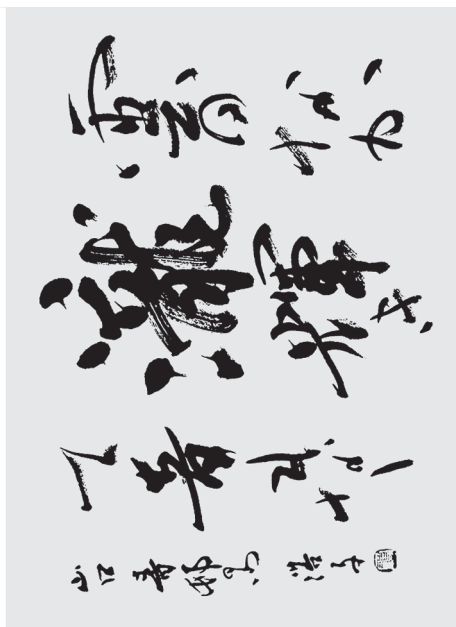
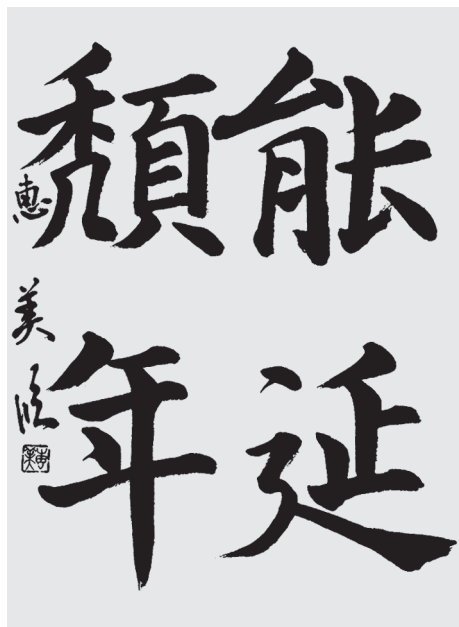
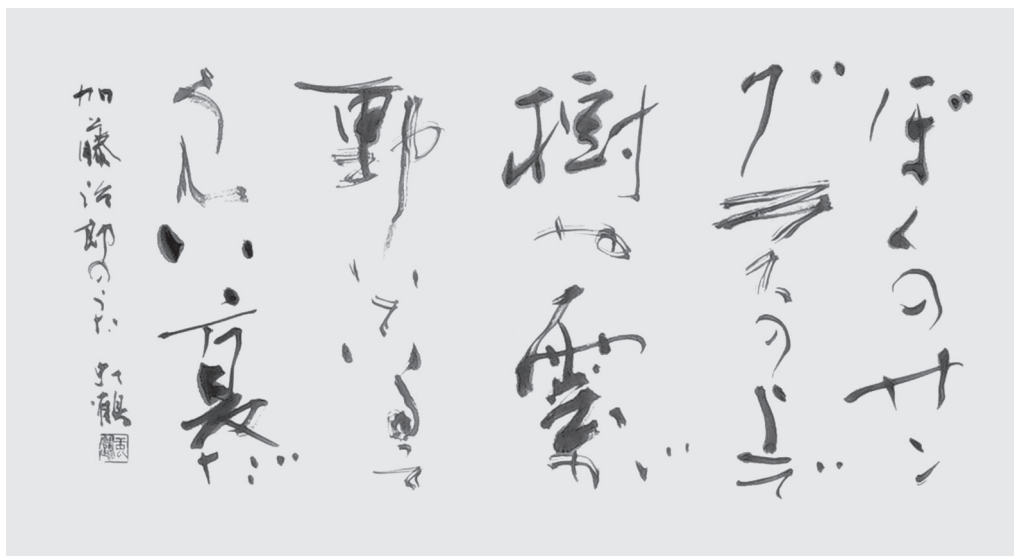
一般部毛筆最優秀作品

(7月末日締切分)

半折 ½ 横

師範正 宮本 虹鶴

目を射す夏の青空。盛り上がる白い雲。それをサンガラスで覗く。青墨と余白と行と文字の響き合いや輝いた線が絵画のように構築されている。現代書の魅力がここにある。宮本ワールド全開。



半紙規定

成家 茶圓 光嘩

無理のない草書体で自然な筆捌きとリズムに乗った筆勢、迷いの澄んだ線に魅力を感じる。木簡や隸書体にも挑戦し、線質の向上と多様性を意識し、茶圓ワールドに期待する。

半紙随意

成家 阪井 浩子

流石成家。手本を理解し、作品作りにそつが無い。もう実熟している。手本から離れ失敗を恐れず、前向きに挑戦し、新しい自分の種を広く蒔き、育てる時だ。囊中の錐よ。

半紙随意(臨書)

師範 橋爪 恵美

迷いのない運筆に程よい緊張感を漂わせ、紙面にくい込んだ若々しく深みのある線が存在感を放っている。気力充実が作品に溢れている。まだまだ伸び代充分。更なる精進を。

(7月末日締切分)

星祭 六年 美羽	夏 浦倫太朗	わひま 斗愛	流れ 宮林愛樹
月光 中一宮下梨奈	登山 小五田崎咲良	小 実き	る雲
る流れ 中三 堺陽菜	登山 五年吉富大駈己	夏 拓真	ます きさと

中一 五段 中二・三 特待生

行書の流れが自然で、伸びやかな線にとっても魅力を感じる作品です。名前もしっかりと練習が来ています。今後に期待大です。

お手本を良く見て、漢字と平仮名のバランス・字形とともにすばらしい。さすが「特待生」ですね。是非、一般部へ挑戦しましょう。

硬筆部最優秀作品

(7月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級	氏名	たこいと	つりい
		とたちつてと	
		なのはな	のは
		なになねの	
		にぶひより	

段級	氏名	お父さんの手には、一輪の
		コスモスの花がありまし
		た。ゆみ。つだけのお花
		大事にするんだよう。」
		四年 小石真理奈

段級	氏名	人工林とは、人が木を植えたり、
		種をまいたりして、手をかけて
		育てている林のことだ。日本は、
		世界の中でも、この人工林の割
		合が大きい国なのである。
		六年 吉村奏風

段級	氏名	動物たちにとってバランスの取れ
		た生息環境を維持するために、こ
		うした研究から得られた知識を役
		立てることができるなら、それは研
		究者としての何よりの喜びである。
		定司 志穂

段級	氏名	いっしょに	およ
		ぐんだ。海で	
		ちばん	大きな
		魚の	ふりをして
		いうらそつろう	

段級	氏名	お父さんの手には、一輪の
		コスモスの花がありまし
		た。ゆみ。つだけのお花
		大事にするんだよう。」
		六年 山峯優月

段級	氏名	学校では、電気や水、食料などが、
		家庭よりもずっと多く使われて
		います。資源やかん境を大切に
		するために、学校でみなさんが
		できることはありますか。
		六年 寶藏寺紗和

段級	氏名	書譜
		史上二番目という早々の梅雨入りから
		二か月、ようやく梅雨明けです。雨の時、そ
		ろろと増す紫陽花なども早のい色をつけ
		変わらず、楽しませてくれています。
		四月の春の花壇もいすたがらみで見えたよ
		夏のはより、は如何でしょうか。色鮮やかな
		お庭の様子も、是非また投稿してくださいね。
		楽しみになります。
		真理奈

段級	氏名	りいは、帰り道の方角
		とはべつの海べにある
		交番に向かって、ゆるい
		坂を下りはじめました。
		奥田 紗良

段級	氏名	人工林とは、人が木を植えたり、
		種をまいたりして、手をかけて
		育てている林のことだ。日本は、
		世界の中でも、この人工林の割
		合が大きい国なのである。
		石川 陽咲

段級	氏名	動物たちにとってバランスの取れ
		た生息環境を維持するために、こ
		うした研究から得られた知識を役
		立てることができるなら、それは研
		究者としての何よりの喜びである。
		五反田 桜花

段級	氏名	夏の夕暮れには、二つの恋星が天頂に
		清明な光を放ち始める。空を仰ぐ。天
		の川にかかる白鳥座が羽を広げる。
		万葉の時代は、ひめ星のもとに急ぐひ
		こ星の舟の音が聞こえたことだろう。
		重松 周子

井浦宗一郎	小一 7級	ちからづよいせ
		んで、とてもじ
		ょうずにかけて
		います。いっし
		ようけんめいに
		れんしゅうので
		きたりつばなさ
		くひんです。
奥田 紗良	小二 8級	一字一字お手本
		をよく見て元氣
		よく書けていま
		す。このちよう
		しでこれから
		おけいこがんば
		つてね。きたい
		しています。
石川 陽咲	小三 3級	むずかしい漢字
		もバランスよく
		書けています。
		書き始めから名
		前まで集中力を
		切らずに書け
		たすばらしい作
		品です。

小石真理奈	小四 四段	今回もお手本と
		見間違うほど形
		良く書けたとて
		も完成度の高い
		作品です。一字
		一字とても丁寧
		に書いています。
		ペンにも挑戦を。
山峯優月	小四 二段	漢字と平仮名の
		バランスが良く
		明るく書けてい
		ます。伸びやか
		で勢いのある線
		にも魅力があり
		ます。今後更に
		期待しています。
五反田桜花	小五 準五段	さすが、特待生
		の作品です。完
		成度が高く、日
		頃の練習の成果
		が作品に表れて
		います。勉強と
		の両立は大変で
		すが頑張つてね

吉村 奏風	小五 準四段	ペンを上手に使
		い、明るく伸び
		やかに書けてい
		ます。今後は行
		の中心に気をつ
		けるとさらに良
		くなりまます。頑
		張つて下さい。
寶藏寺紗和	小六 準五段	伸びやかな線で、
		ペンを上手に使
		い、バランス良
		く書けています。
		さらに上の段位
		を目指してこれ
		からも頑張つて
		ください。

定司 志穂	中学 準特待生	夏の夕暮れには、二つの恋星が天頂に
		清明な光を放ち始める。空を仰ぐ。天
		の川にかかる白鳥座が羽を広げる。
		万葉の時代は、ひめ星のもとに急ぐひ
		こ星の舟の音が聞こえたことだろう。
		重松 周子
福澤 真理	一般 師範	文字の大小変化
		が自然で、優し
		い音楽が聴こえ
		てくるような流
		れが見事です。
		日頃の練習の積
		み重ねが実を結
		んだ佳作です。